

教科	保健体育	科目	保健	単位数	小学科・学年	教科書
				1単位	全科・1年	現代高等保健体育(大修館書店)
副教材	現代高等保健体育ノート(大修館書店)					
学習目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する。					

評価の規準・観点		
知識・理解	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
現代社会と健康について、個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解しているかを評価する。	現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現できているかを評価する。	現代社会と健康について、知識を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかを評価する。
<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 行動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> 授業への参加状況 提出物
評価の方法	定期考査、授業時における生徒の様子を上記の3観点に基づいて総合的に評価する。	

学習の内容(特色を含む)			
月		月	
4	【現代社会と健康】 1 健康の考え方と成り立ち 2 私たちの健康のすがた 3 生活習慣病の予防と回復 4 がんの原因と予防 5 がんの治療と回復 6 運動と健康 7 食事と健康 8 休養・睡眠と健康 9 喫煙と健康 10 飲酒と健康 11 薬物乱用と健康 12 精神疾患の特徴	13 精神疾患の予防 14 精神疾患からの回復 15 現代の感染症 16 感染症の予防 17 性感染症・エイズとその予防 18 健康に関する意思決定・行動選択 19 健康に関する環境づくり 【安全な社会生活】 1 事故の現状と発生要因 2 安全な社会の形成 3 交通における安全 4 応急手当の意義とその基本 5 日常的な応急手当 6 心肺蘇生法	期末試験 学年末試験

担当者からのメッセージおよび特色	
1 授業	「現代社会と健康」、「安全な社会生活」についての知識を習得し、理解を深めるとともに、授業を通して学習したことを実生活で活かせるようにすることを目指します。
2 その他	各学期1回ずつ定期考査を実施します。